

平成 30 年度 第 1 回あわら市図書館協議会 会議録

- 1 日 時 平成 30 年 6 月 6 (水) 午後 2 時～
- 2 場 所 芦原図書館 会議室
- 3 会議日程
 - 1 開 会
 - 2 委嘱状の交付
 - 3 教育長あいさつ
 - 4 委員長及び副委員長の選出
 - 5 委員長あいさつ
 - 6 協議事項
 - (1) 図書館の運営について
 - (2) 平成 29 年度図書館事業報告について
 - (3) 平成 30 年度図書館事業計画について
 - 7 その他
 - 8 閉 会
- 4 会議資料 会議次第
- 5 出席委員 黒川智子・土田多恵・近藤順子・前田恵美・伊佐田啓子
笹原美輪子・岩佐寛・小濱弘範・蔵野幾夫・川崎扶美子
- 6 欠席委員 なし
- 7 委員以外の出席者
大代紀夫(教育長) 岡田晃昌(文化学習課長)
(事務局) 佐藤雅美(金津図書館長)・久嶋一廣(芦原図書館長)
見野部素子・(金津図書館司書)・見澤香織(金津図書館司書)
河村みゆき(芦原図書館司書)
- 8 傍聴者 なし
- 9 開 会 (事務局：開会を告げる。)
- 10 委嘱状の交付 (教育長から各委員に直接交付。)
- 11 教育長あいさつ

お忙しい中ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。皆様には図書館業務をはじめとする市の教育行政につきまして、日頃からご理解とご協力を賜っておりますことを厚く御礼申し上げます。ただ今は委嘱状を交付させていただきました。これから 2 年間教育行政の中でも大事な学校図書館はじめ図書館の利用者数が伸びていきますよう、子供たちが本が好きになりますようご尽力いただけたらと思います。コンピューター、スマートフォン等の普及によって、子供たちの読書離れが進んでいるのではないかとと言われております現在、図書館の果たす役割は大変大きいものがあると思っております。委員の皆様方にはこれまで培ってこられた知識や経験をもとにいろいろなお意見を賜ればと考えております。

さて、ここに資料がございます(内外教育 2018 年 5 月 29 日)。これによると、政府が、第 4 次「子どもの読書活動に関する基本的な計画」を閣議決定したという中で、高校生の不読率が 50%を超えていることを受けて、「2022 年度までにこれを 26%以下にする」としたこれまでの目標を引き続き掲げるとともに、スマートフォンによる影響の実態調査に乗り出す方針も打ち出しました。また、発達段階に応じた取り組みとして、日ごろ皆様にも取り組んでもらっている「0～6 歳児の読み聞かせをしてみよう」などといった、年代ごとの取り組みが載っています。「中でも有効なのは、子供同士で本を紹介する」との記事があり「読書会」「ブックトーク」「ビブリオバトル」や図書委員、子ども司書がお勧めの本を選んで紹介するといった手法が読書喚起に役立つと書かれています。

とにかく、まずは子どもたちが本に親しむのが大事だと思っております。あわら市の学力調査の結果を見ますと、全般に読解力が不足していることが明らかになっています。英語の力にも読解力が影響します。小さいころから本に親しむ環境を整えてあげることについて、今後いろいろなお意見を賜りたいと思っております。

ところで金津図書館が入っている IKOSSA が今年 7 月に 5 周年をむかえます。これもひとえに市民の皆様のご支援の賜と感謝申し上げているところです。あとで、説明がありますが、金津図書館ではささやかな記念イベントも計画しておりますので、委員の皆様からも PR をお願いします。

最後になりますが、金津、芦原両図書館とも、図書や各種資料の充実を図って、さらに利用者を拡大しながら、今後とも魅力ある生涯学習の拠点となるよう努めてまいりますので、皆様のご支援をお願いいたします。

11 委員長及び副委員長の選出について

委員長に岩佐委員、副委員長に笹原委員を選出。

12 委員長あいさつ（岩佐委員長）

私的なことで恐縮ですが、最近年をとったせいか、本を読む集中力、持久力が落ちてきてしまいました。こんなことなら、若い時にもっと沢山読んでおけばよかったと後悔をしています。今の若い人にそんな後悔をさせないためにも、我々は、微力ではありますが、池に落ちた石が波紋を広げるように少しでもお役にたてればと思います。忌憚のないご意見を願います。

13 庶務報告（事務局）

定足数（半数）について、委員 10 名出席による会議の成立を報告する。

14 協議事項

規定により、岩佐委員長が議長となり会議を進める。

協議事項の（1）図書館の運営について、事務局において説明を行う。

15 質疑応答

議長 事務局から説明がありました、「図書館の運営について」ご質問ご意見等はありませんか。

議長 前回の会の時にも「選書票」について話題になりましたが、中高生の読書推進のためにもそういった層を狙った選書票を出したいと思っています。皆さんから中高生向けの選書票は出ていますか。

事務局 全体としては、大人向けの選書が多いようです。

議長 他にご意見ないですか。

事務局 ないようでしたら、（2）平成 29 年度図書館事業経過報告の 1.蔵書統計 2.利用状況についての説明に移らせていただきます。

（事務局において（2）平成 29 年度図書館事業経過報告の 1.蔵書統計 2.利用状況の説明を行う）

議長 それでは、図書館事業報告について何かございますか。

議長 昨年利用状況について、特筆すべき点がありますか。

事務局 金津図書館も全体的な流れをみると個人貸し出しが減少傾向にあります。前年度と比較すると芦原図書館は若干増加していますが、平成 24 年度と比較すると減少しています。29 年度につきましては、2 月の大雪の影響が大きく、金津館は 2000 冊以上の減少になっています。

議長 8P,9P の蔵書状況一覧等をご覧になってお気づきの点がありましたらお願いします。

議長 芦原館が平成 27 年度に蔵書数が減っているのは、古い本を処分したのが影響しているんですね。利用状況については平成 25 年度に IKOSSA に金津図書館がオープンしてから大きく変わってますね。

委員 H 利用状況について、金津館、芦原館で差がありますが、そのことについて、図書館で協議していますか。利用が増えるような対策を両館、あるいはそれぞれでなさっていますか。

事務局 芦原館は図書館入口にテーマ本を展示していますが、こまめに、その時々話題にそって、展示しています。閉架書庫にある本も出しますので、普段は動かない本も貸し出されています。

金津図書館も、いろいろな企画・展示を行っています。後ほどお話をさせていた

だきますが、今年 IKOSSA が 5 周年を迎えますので、昨年から企画を協議してきました。

委員 I 芦原館の来館者が毎年減少傾向にあります。もっと人に来てもらえるようにしてはならないと思います。建物の構造上の問題などもあるとは思いますが、先日伺った時、とても暑くて、ゆっくりしようという気になれませんでした。平日に、お年寄りや、小さなお子さん連れのお母さんがゆっくりできる場所になればいいと思います。最近いろいろな図書館が出てきていますね。カフェの併設など、いろいろありますが、皆さんが「行ってみたい」と思えるような図書館になってほしいです。

議長 なかなか難しいですが、何かこれといったアイデアがあったら出してください。

委員 H 横断幕までとは言わないけれど、今、展示しているテーマを外向けに張り出して、宣伝してはどうか。

委員 I 公民館へ人が来るから、そのようなものを公民館に貼ってはどうか。

事務局 金津図書館では、2 階の郷土歴史資料館と連携を取ってお互いに集客をしようといういろいろな企画をしています。

議長 細々とやってもわからないので、その辺は工夫が必要ですね。

委員 H 前にもお話ししましたが、年に何回か図書館のことを書いた冊子等を発行できないのでしょうか。できないなら広報の一面に載せられないのでしょうか。

議長 後ろについている「IKOSSA 5 周年」の紙は全戸配布するのですか。

事務局 全戸配布の予定はありません。

議長 全戸配布の方が、インパクトがありますね。

事務局 各学校を通して児童・生徒への配布のほかホームページにも出す予定です。

議長 ホームページはお年寄りは見ない人が多いですね。前回の会でも出ましたが、高齢者にアピールする方法はないですかね。利用者は多いですが、まだまだ発掘する余地はありそうです。

事務局 (平成 29 年度図書館事業経過報告の 3 . 活動及び行事の説明を行う)

議長 それでは活動及び行事の報告について何かございませんか。

議長 芦原図書館がブックトークを小学校全クラスで行っていますが、これは今回が初めてではないですか。

事務局 そうです。昨年度、やっと全クラスで行うことができました。

議長 ブックスタートの参加者の受取率が 93 パーセントですが、いつもはもっと少なかったように思います。何かあったのでしょうか。

事務局 はい、例年は 80 パーセントぐらいですが、今回初めて 93 パーセントになりました。お母さんたちに「赤ちゃんと絵本」の大切さが浸透してきているようで、前は「6 カ月の子に絵本なんて」という反応もあったのですが、この頃は「そろそろ絵本を買おうと思っていたのでうれしい」とか、「もう家で読み聞かせしています」という方が増えてきました。それと、昨年から、保健師さんが病気のお子さんなどのところに訪問するときに、一緒にブックスタートもして下さっています。それらの要因で受取率が上がったと思います。

議長 ブックトークは、芦原図書館の人員が増えたわけではないので、無理がかかってないですか。

事務局 昨年は 11 月に集中して、大変でしたので、今年は時期をずらすようお願いしています。

委員 F 芦原小学校でブックトークをなさっていますが、反応はどうでしたか。私たちは小学校で読み聞かせ活動をしてはいますが、朝、読むだけで子供たちの読書活動につながっているのかわからないので、今まで毎週読み聞かせに行っている事によって、成果が少しは出ているのか知りたいです。

事務局 それはフィードバックがほしいですね。

ブックトークだと、終わった時に、子供たちが「読みたい」と本のところに来たら成功。後でその日紹介したチラシを持って借りに来てくれることもあってうれしいです。読み聞かせで何が変わったかは目に見えるものではありませんが、おはなし

を聞くのに慣れていくというのはあると思います。金津の「おはなしホイホイ」でも、最初のころ、聞けなかった子が、だんだん慣れて聞けるようになり、そういう子がいると、新しく来た子と一緒に聞けるようになります。そういう面を考えると、一定の効果はあると言えるのではないのでしょうか。

議長 先ほどの教育長から出された資料に「子ども同士で紹介」ということが出ていましたが、現場ではそのようなシーンは見受けられるのでしょうか。

事務局 それは、ご担当の先生にお聞きしたいですね。

委員 B 私は中学校の司書ですが、ここ数年、以前に比べて図書館の利用者が増えたと思います。図書館がきれいになったというのもあるかもしれませんが。中学生になると、読む子と読まない子の差がすごくあります。読み聞かせを小さい頃からしていただいていると、その差が少なくなると思います。どんどん読み聞かせをして下さい。

委員 A 小学校でも、読む子と読まない子の差はあります。金津東小学校では、図書館の場所も遠いので、毎月「童話の会」の方が読み聞かせに来て下さったり、図書館からブックトークに来て下さると、子どもたちが本に興味を持つのがわかります。また、学級文庫を持ってきていただいているので、ちょっとした休み時間でも利用しています。

教育長 図書室の場所にも問題がありますし、蔵書も古かったりします。図書館司書がいつも図書室にいるように予算措置をしたいと思いますが、現在はできていません。国は予算措置をしているといいますが、別のところにつかわれてしまいます。できれば、各小中学校に司書を置きたいです。人のいない図書室に子どもたちは来ません。人がいる温かみのあるところに子どもが行って本を紹介してもらおうというところがあります。今はできていないので、一つの試みとして、中学校の司書に、月一回ぐらい各小学校に行き活動してもらっています。

読み聞かせやブックトークは子どもの読書環境にとっても有効だと思っています。それが学校図書の充実につながるのが、教育行政の仕事だと思っています。

委員 I 10年以上前、立命館の附属小学校の図書室の見学をしましたが、本当に素晴らしかったです。子供目線に合わせた書架で、司書が低学年の子に読み聞かせをしてあげていました。でも私立ですね。公立にはそこまでやるのは難しいのかもしれない。以前、三国には各小学校に司書が置かれていましたね。司書資格のない人もいましたが、図書室に司書がいるというだけで、子どもたちは行きやすくてよかったのに、無くなってしまいました。移動図書館もよかったのに削除されてしまいました。なぜ、いい事をやめるのでしょうか。復活できないのでしょうか。最近移動図書館の話がTVで取り上げられています。「行く」のではなく、「来てくれる」移動図書館は年寄りにとっても良いと思います。

教育長 そういう意味では、IKOSSAと芦原館の入館者の差は環境が大きいと思います。金津図書館の方が、きれいで神社の緑も見えて環境がいいですね。でも、今、芦原館をお金をかけて変えることはできません。配置も大事ですね。丸岡南中学校の図書室は玄関横にあって、理想的な場所です。吹き抜けで、司書がいて、スクールバスを待つ場所にもなっていて、子どもたちが使いやすい1階の、先生たちの目の届く場所にあるのがよいと思います。新しくはできないが、本市でも今ある図書室で工夫してほしいです。

委員 C あるものの利用というところで、どこか一校でも、図書室を玄関近くに移動できないのでしょうか。何か手をつけてはどうでしょうか。

委員 E 先日、金津東小学校に読み聞かせに行った時に、職員室前にいろいろな展示があったり、福井新聞が開いてあったりしました。「子供の目につくように展示してある」とのことでした。人がいる場所に図書室を持ってくるのは、とてもよい考えだと思います。3階にある図書室を1階にもってこられたら、子どもがもっと本に親しみやすくなるのではないのでしょうか。

教育長 いろいろの学校の事情がありますが、確かに3階の一番奥にあると1年生ぐらいはなかなか行けませんよね。学校の状況がありますから相談が必要ですが、参考に

させていただきます。金津小学校が一昨年、蔵書をバーコード化しました。PTA からお金を頂いてしたのですが、それ以来子供がバーコードを通すのが楽しいので、図書委員の希望者が増えたそうです。そういったことも、ひょっとすると意欲喚起につながるのかと思います。

委員 H これだけ、図書館は活動をしています。それに対して司書が少ないのではないですか。司書が外に出かけてしまうと、残った人でレファレンスの対応できるのですか。

事務局 司書職員数については毎年話題にでますが、市全体の職員数は決まっているので、要望はしているものの難しいのが現状です。なお、現在の体制で県内の他の図書館と比べて多いとは言えませんが、少なくともありません。人事当局には資格を持った良い職員を回してくれとお願いをしていますが、なかなか満たしてもらえません。引き続き、教育長、文化学習課長を通じてお願いしていきたいと思っています。皆さんのバックアップもお願いします。

議長 それでは(3)平成30年度図書館事業計画について事務局より説明願います。(協議事項の(3)平成30年度図書館事業計画について事務局において説明を行う)

議長 ご質問ご意見等はありませんか。

議長 芦原図書館の「ストーリーテリングの会」というのは初めての事業ですか。

事務局 今年からの事業です。昨年度「親子で楽しむ昔話」をなの花文庫の朽谷さんをお呼びして開催しました。お話を覚えて語っていただくおはなし会で、本協議会委員の近藤さんにも出演していただいて開催しましたが、その時参加した方たちから、「私もお話を覚えて語りたい」という声が上がりました。朽谷さんからも、背中を押されて、5月から勉強会を始めました。今後、参加者を募りながら、定期的に行っていきたいと思っています。

教育長 朽谷さんは丸岡の方ですね。私もお世話になりましたが、とても温かい福井弁の語りで、囲炉裏端で聞くおはなしのようで、小学生に聞かせてもらった時に、本当におはなしに入っていました。学校も朽谷さんに来ていただくとうれしいと思います。

せっちゃんおばさんの津田さんは、元教育庁企画監ですが、以前お呼びしましたところ、子どもたちが心を開く素晴らしい方でした。今回、図書館に来ていただくのは素晴らしいですね。

委員 F ストーリーテリングの会の開催日は決まっていますか。

事務局 毎月第4水曜日の13時30分からです。またチラシも作って呼びかけますので、ご参加お待ちしております。

委員 G 両方の図書館を利用しますが、芦原は玄関が暗いですね。奥は明るいのですが、入口が暗いとあまり入りたいたとは思わないですね。それと、利用者端末ですが、反応が悪いのでしょうか？

事務局 子どもが触るとちゃんと動いていますが最初に比べると反応が悪くなっているのかもしれない。

委員 G 先日北潟公民館に行ったら、図書館の本が置いてあって、面白そうなのもありました。もう少したくさん本を置いたらいいのではないですか。

事務局 北潟公民館の配本数については、館長とお話しをしましたが、実際に利用する人が少ないので、冊数はあれで十分といわれました。

委員 G 本荘公民館にも配本しているんですか。

事務局 そうです。

委員 G 図書館に来られない人にとって、近くの公民館に本があるというのはいいですね。

委員 H 芦原図書館の中を見ましたが、前より乱雑というか、一般書はもっと見やすい工夫はできないのでしょうか。「あ行」が別の場所にある、ふつうは「あ」から始まるのではないかと。

委員 I あんまり下にあるとつらいですね。一番下の段は使わなくてもよいのではないですか。

事務局 そうですね。高いところも、低いところも見づらいですね。閉架に入れようにも棚に2重に入っているような状態です。数を減らさなくてはならないと思います。

委員 G 閉架書庫に僕らは入れませんか。
事務局 後でお見せします。どうぞおっしゃってください。みんなは入れませんが、一人
ずつならどうぞ。

委員 G どんな本があるのか見たいので入れるのかと思ひまして。
事務局 一般の方に開放しているわけではありません。委員さんには見ていただけますが、
安全上の問題がありますので、一緒に入っていただきます。

議長 鯖江の図書館でしたか、スマートフォンやタブレットで本の場所を誘導してくれ
るといのがありましたね。そこまではいいのですが、図書を調べて記号を見て実
際に図書館へ行って、やっぱりわからなくて、職員に聞くのですが、なにか場所を
特定できる方法はないものですか。

事務局 初めての人は難しいですね。私も 2 年目ですが、最初わからなくて職員に聞いて
いました。今年は新しい配置図を作ってくれたので、従来より見やすいです。また、
職員と考えていきたいと思ひます。

議長 他に要望などございませんか。なければ協議事項(1)(2)(3)を終了したいと思
ひます。その他ないですか。

事務局 先ほどから話が出ていますが、IKOSSA が 7 月 7 日に 5 周年を迎えますので、記
念行事を行います。別紙チラシをご覧ください。
郷土資料歴史館とタイアップしてやっていきます。もっと大々的にやりたかったの
ですが、予算措置ができなかったので、職員が頭を絞って考えました。是非、みな
さまにも PR をお願いします。

議長 それでは、これで終了いたします。

16 閉 会 (議長に続き、事務局から閉会を告げる。)

.....